



「笹川杯作文コンクール 2008—日本を感知する—」～ 日本語で応募 ～

目的

将来の日中関係を牽引する日中の若者の相互理解と友好交流を促進すること

ねらい

- ・“日本”に関する素養がある日本語学習者に、“日本”に関して更に深く考える機会を提供すること
- ・自分なりの日本語で綴った“日本”を、そのまま日中両国に向けて発信して両国の若者に共有してもらうこと
- ・中国の若者の日本語学習に対するモチベーションを高めること
- ・優勝者の日本招聘を通じ、“日本”を実体験してもらうと同時に、日中青年交流を深めること

実施機関

- ・主 催：人民中国雑誌社、日本科学協会、中国青年報社
- ・特別協賛：日本財団
- ・協 賛：全日本空輸株式会社
- ・後 援：中華全国青年聯合会、中日友好協会、日本国駐中国大使館

募集期間

2008年4月1日から2008年10月15日まで

応募規定

- ・テーマ：「日本を感知する」
—日本と関係のある話題、感動的なエピソード、日中関係についての個人的な理解・認識など—
- ・対象：満16歳～満45歳の中国全土の中華人民共和国公民
- ・使用言語：日本語
- ・字数制限：2,000字以内
- ・文章形式：自由（詩は対象外）

応募先

人民中国雑誌社（北京本社）

審査

コンクール審査委員会（※注）が審査を担当

（注）全国翻訳専門資格（レベル）テスト日本語専門委員会委員、「人民中国」編集委員、日本人の専門家で構成

入賞

- ・優勝：2点 ※ 2009年1月下旬、優勝者2名を日本に招聘
- ・二位：2点
- ・三位：4点
- ・優秀賞：10点

発表

2008年1月、全入賞リストと優勝作品を「人民中国」誌上に掲載、webサイト上で全入賞作品を公開